

## 大垣西濃信金が 北方町に50万円

企業版ふるさと納税

大垣西濃信用金庫は15日、企業版ふるさと納税の制度を活用して北方町に50万円を寄付した。創立100周年事業の一環で、北方町を皮切りに、同金庫の店舗がある岐阜、愛知の計17市町に寄付する予定。

町役場で贈呈式が開かれ、同金庫の小川章理事長

が戸部哲哉町長に目録を手渡した。



小川理事長は「地域の皆さんの支援があったからこそ100年やってこられた。お世話になった自治体に恩返ししたい」と感謝を伝え、戸部町長は「町民に見える形で有効に使わせてもらう」と応じ、学校給食の予算に充てる考えを示した。

(織部俊太郎)

戸部哲哉町長に目録を手渡す  
小川章理事長(右)＝北方町役場